

実 施 要 項

〈大会趣旨〉

- ◎全日本少年サッカー大会を目指すチームを招待し、試合を通して親睦を深めるとともに、各チームの競技力の向上を図る。
- ◎全国レベルのチームと対戦することにより、市川市内各チームの競技力向上を図るとともに、ホームステイを通して選手相互の友情を深める。
- ◎予選リーグ、順位リーグを懇親会を通して、指導者相互の情報交換を行い、実践的指導について研修の場とする。

1. 大 会 名 第29回 市川市招待少年サッカー大会
2. 主 催 市川市サッカー協会
3. 後 援 市川市・市川市教育委員会 市川FC後援会
4. 協 賛 (株)ディアドラ・ジャパン・(株)モルテン
(株)ファミリーマート・(株)ミカサ
5. 期 日 平成26年1月4日～1月5日
6. 会 場 国府台スポーツセンター・明海球技場・
中国分スポーツ広場・市内小学校
7. 参加チーム 市内7チーム 県内11チーム 県外14チーム
8. 参加資格
 - ・市内チームは市川市サッカー協会四種委員会に加盟登録すること。
 - ・市内チームの選手は、市川市サッカー協会四種委員会に個人登録すること。
 - ・選手は全員スポーツ傷害保険に加入すること。
 - ・選手は、保護者の承諾を得ること。
 - ・5年生以下で構成されたチームであること。
9. 競技方法
 - ・競技規則は、日本サッカー協会競技規則に準ずる。
 - ・11人制サッカーで、試合時間は20分－5分－20分とする。
 - ・選手の交代は自由とする。
 - ・試合球は4号手縫いボールとする。
 - ・PKポイントは、7mとする。
 - ・競技場のセンターサークルは、半径6mとし、ゴールエリアは、ポストから4m中へ4mとする。ペナルティエリアは、ポストから11mとする。
 - ・大会1日目は予選リーグ、2日目を順位リーグとする。
 - ・予選リーグ・順位リーグの順位は勝点で決める。
(勝ち…3、引き分け…1、負け…0)勝点と同じ場合は得失点、得失点も同じ場合は総得点、それでも決しない場合は5人ずつのPK戦による。
 - ・決勝戦のみ延長10分、再延長10分、その後はPK戦とする。